

多職種研修会まとめ

■テーマ：“人生会議を考える Part II”

1. 報告（18：35～18：50）

『意思決定支援のポイント ～厚生労働省委託事業研修会から～』

益田地域医療センター医師会病院 医療介護相談室 亦賀 博之 氏

2. ケース紹介（18：50～19：20）

あすかケアホーム 介護福祉士 長藤 美和子 氏

益田市医師会訪問看護ステーション 看護師 山根 由美子 氏

3. グループワーク（19：20～19：58）

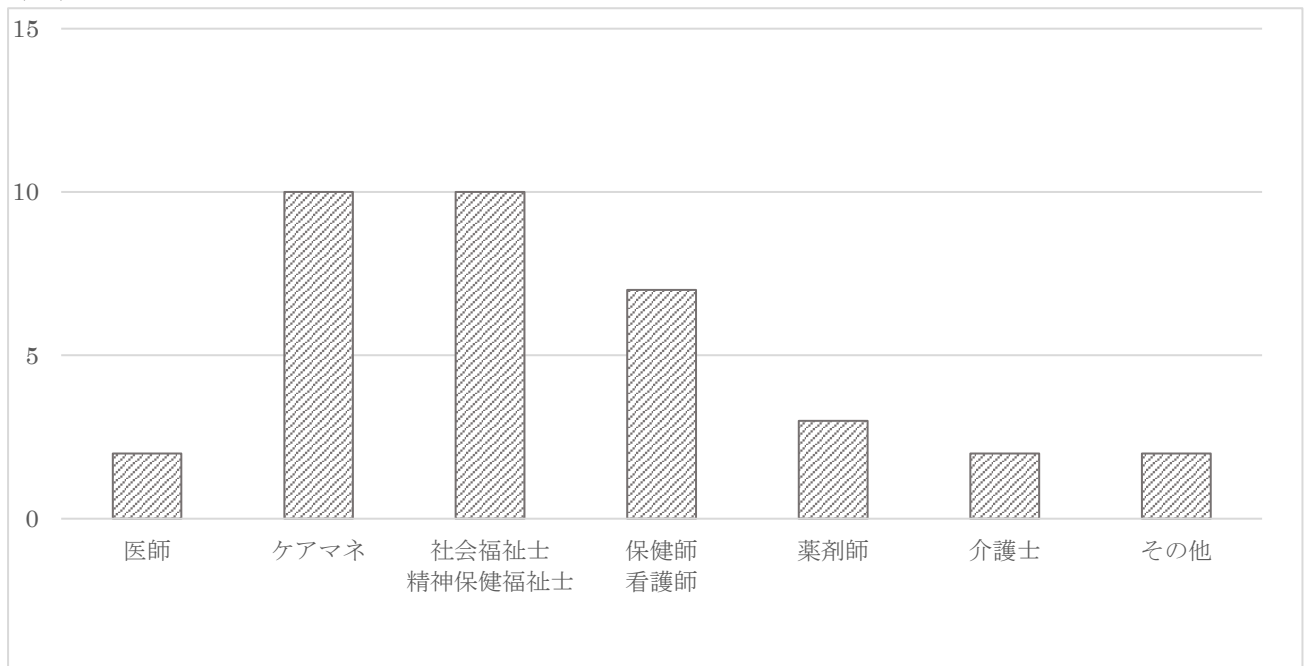
■実施日：令和3年3月4日（木） 18：30～20：00

■場 所：益田地域医療センター医師会病院 第一会議室

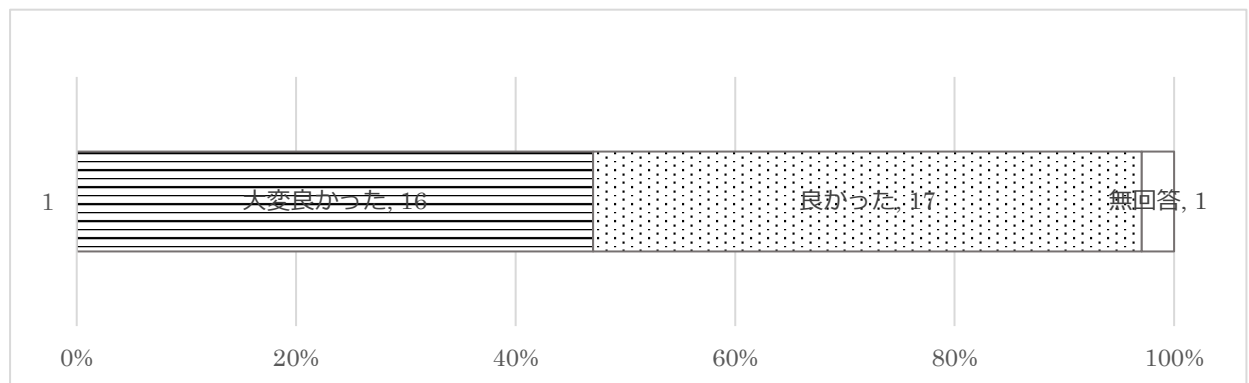
■参加者：43名

《アンケート集計結果》回収率 83.7%（36名）

（1）職種



（2）研修内容



(3) 研修の学びと気づき

- ・ ACPについて、場面ごとに話していく必要がある
- ・ 人生会議としての考えを常に持ち続けていき、確認することが大切だと思った
- ・ ACPの見識を深めることが出来き、良かった。
- ・ 本人家族の思いをしっかりと聞くことの重要性をあらためて感じた
- ・ 多職種の意見を聞くことが出来、参考になった (3人)
- ・ 多職種の意見が聞けて良かった。困りごととは共通している
- ・ グループワークでは居宅、施設の方からも話を聞くことが出来、参考になった
- ・ 在宅、施設での取り組みのワンシーンがみれてとても参考になった
- ・ あすかスタッフさや訪問看護さんの体験を聞かせていただき、事例を通してわかりやすく伝わってくるものがあった
- ・ 事例があり、とても分かりやすかった
- ・ あすかさんで看取りを多くしておられて、驚いた
- ・ それぞれの立場から ACP に対する課題が共有できた。ありがとうございました
- ・ デスカンファレンスの話をグループ内で聞くことが出来良かった
- ・ 色々な状況、事例として話し合いが出来て改めて気づかされることが多く勉強になった
- ・ 仕事の場において ACP の伝え方は違ってくるが、広めることによって一般の人が広く知っていくと良いと思った
- ・ 市民への啓発が必要と感じた
- ・ 研修会に参加された人は、ACP について考える機会があるが、市民にこそ考えていただくべき。市民周知をお願いしたい
- ・ 意思決定場面での選択肢の提示の工夫、タイミングの難しさ
- ・ 情報を集約する支援者のキーパーソンがいると良いのかなと思った (本人の意思が引き継がれるには)
- ・ 話すことの関係性を作る事、今どうしたいかを確認する事で本人の意思を確認して行けたらと思う。本人家族のゆらぎに寄り添う
- ・ 色々な機会に、意思確認、コミュニケーションの大切さ、人を大切にする
- ・ 普段より自分の気持ち、思いを周りに発信しておくことが大事と感じた
- ・ 人生の最終段階における医療ケアの決定プロセスに関するガイドラインをあらためて学ぶことが出来た。今後の仕事に活かしていきたい。職員にも伝えておきたい。情報共有が必要
- ・ 普段の会話の中から、色々なお気持ちを聞き出していくようにしたい
- ・ 報告、ケース紹介、GWそれぞれよかった

(4) 医療と介護の連携で困っていること

- ・ 病院の職員とは連携がとりにくい
- ・ まだまだ医療関係者、特に Dr との関係づくりが難しい
- ・ 相変わらずですが、医師との連携が大変。特に終末期はとても短く、変化も大きく話し合いのできる医師とそうでない医師の場合では、看取りに向けて大きくケアが変わることもあったりする
- ・ 予後について認識の違いを感じることもある (医療と福祉)。
- ・ 高齢者 (特養) の入院先がなかなか難しい
- ・ 直接話ができる機会が少ない。生の声が聴けると、対策対応へいかせると思う
- ・ 情報共有が困難なことがある
- ・ 情報共有についてなかなか難しい。どこから情報を得たのか知りたい
- ・ 患者さんご家族の思いや病状、考えなど、多職種と情報共有ができると良いと思うことが多々ある
- ・ なかなか連携がとりにくく集まる機会がなく同じ視線で考えられない
- ・ 今回のような『本人の意思』について尊重するようなお互いの情報交換の流れが途絶えがちだと思う。このことを大切にしながら連携していきたい
- ・ 医療職も自然な看取りに努力していることが多いと思う。福祉職も経験で学んでいると思う。
- ・ 訪問看護さんが頑張ってくださいるので助かっている
- ・ それぞれの専門の立場によって“そのタイミング”が違って難しく感じる
- ・ 少なくなった

(5) 研修会についての意見・今後希望するテーマ

- ・グループワークをして人生会議について考えていけたらと思う
- ・人生会議のロールプレイを試してみればよいか
- ・人生会議、また企画してください
- ・ACP 第三段、期待している
- ・障がい者も含む研修をしてほしい
- ・引き続き多職種研修会を行ってください
- ・先生から沢山話を聞いて良かった！
- ・久々参加して良かった
- ・とても有意義だった。ありがとうございました。お疲れさまでした。

(6) 研修会風景

